



土浦全国花火競技大会

会長 溝口 隆一 幹事 福田 昭一

- 例会場 ホテルマロウド筑波
TEL.029-822-3000
- 例会日時 火曜日 12:30～13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-src.jp>
- Eメール info@tsuchiura-src.jp

2017～2018年度
国際ロータリーテーマ



ロータリー:
変化をもたらす

2017年10月24日 14号
2017年10月17日 第2例会報告



地区HP



地区行事予定

- | | | | |
|---------------|----------|-----------------------|----------------|
| 1. 点 鐘 | 溝口会長 | 9. 卓 話 | |
| 2. ロータリーソング斉唱 | | 日本ボーイスカウト茨城県連盟第5地区協議会 | |
| (奉仕の理想) | | 会長 菅原英幸様 | |
| 3. 来賓紹介 | 溝口会長 | 10. 点 鐘 | 溝口会長 |
| 4. 幹事報告 | 福田幹事 | | |
| 5. 結婚記念紹介 | 親睦活動委員会 | | (司会進行 高野S A A) |
| 6. 委員会報告 | | | |
| 7. ニコニコボックス発表 | 阿部副S A A | | |
| 8. 出席状況報告 | 出席委員会 | | |

本日のプログラム

警視 土浦警察署 署長 鷹巣正則様によります来賓卓話でございます。

次週のプログラム

10月31日(火)は、NPO 法人「NEWS つくば」理事長 坂本榮様によります来賓卓話でございます。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メイクアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
92	70	7	77.78	2	4・8・9	7	85.56

【委員会報告】

野球同好会

塚原靖二 監督

10月21日(土)の石岡の柏原運動公園にて全7チームによる地区親善野球大会が開催されます。朝9時より開会式後行なわれ、11時40分～水戸西RCと対戦になります。応援・差入れ等大歓迎です。例会後必勝のための作戦会議を行います。

【卓 話】

日本ボーイスカウト茨城県連盟第5地区協議会

会長 菅原英幸様



日本ボーイスカウト茨城県連盟第5地区協議会は土浦市、牛久市、稲敷郡、阿見町をエリアとしております。

今年8月高萩において日本ジャンボレット高萩2017が開催され、全国から1700名のスカウトが集まり、秋篠宮ご夫妻様参加のセレモニーがとり行われました。2013年に大和ハウス工業が所有していた82万坪山林が日本ボーイスカウトに寄贈され、今後、キャンプ場やハイキングコースの整備をし、一般の方々にもご利用頂くための構想があります。

土浦市のボーイスカウトの登録者は合計120名と少ないです。全国的にも加盟登録者は減少しており、茨城県のピークは昭和58年に約5700名でしたが、今年は約2300名に減っております。減少の理由としては、子供人口の減少、本物の体験をしていない、我慢することができない、学習塾で時間が取られ参加が出来ない、組織体制が空洞化・官僚化している、指導者がボランティアのためプロ意識に欠ける等の改善していくものが多くあり課題であります。

ボースカウトの中心活動は、自然野外体験活動です。自分たちで役割分担を決め、メンバーシップ、リーダーシップを身に付け、自然の美しさ、厳しさ、大切さを学びとる活動となっております。短時間では身に付くものではありません。

ボーイスカウトは何かと問われると、人生において大切なことを学校や家庭で教育されることを補うようなものですと答えます。スカウト活動を通じて良き社会人になる為の予行練習をしていくようなものです。年齢層にあわせたプログラムを用意しており、これだけは取得してほしいプログラム、子供の個性に合わせて自らが選択できるプログラムの二本立てで設定しています。

ネットの中には、ボーイスカウトは2030年に崩壊するという書き込みもあります。そうならないためにも減少をどこで食い止めるかが、切実な問題となっております。現在は指導者も高齢化しており、子供たちにとっては若い指導者のほうが興味を持つのではないかと考え、指導者の若返りも崩壊を食い止めるキーワードかと考えております。日本連盟においてもローバース

カウト（大学生以上）を育てて、新しい道を再生して行こうとしております。何とかスカウトの減少に歯止めをかけたいところです。

本日はロータリークラブの例会にお招き頂き、ありがとうございました。

～米山月間～

【カウンセラー所見】

土浦南ロータリークラブ カウンセラー

内 田 卓 宏 会 員

2017年4月16日に地区のオリエンテーションで奨学生の王 翰さんにお会いしてから、半年が過ぎました。王さんには、5月から毎月第一例会に出席して、奨学金の授与と共にメンバーとの交流をさせて戴いております。また、ガバナー公式訪問の懇親会や地域のお祭りのRACの出店への参加なども体験して戴きました。

今回王さんは、過去の奨学生が大学院生だったのに対し、大学4年生であり、大学院への進学を目指していたため、進学試験のある9月～10月にかけては、学業を優先して戴き、クラブ事業や地区事業への参加も少し控えることにはなりました。しかし11月からは、土浦南ローターアクトクラブのメンバーとなり、同世代の社会人の皆さんとも交流を進めることとなっています。

私ども土浦南RCでは、ここ3年間続けて中国からの奨学生を担当させていただいております。皆さんそれぞれ特徴のある素晴らしい人格者で、クラブとしても様々な場面で刺激を体感しています。

その将来を嘱望されている若者に、私は、何ができるかあれこれ考えて、今できることとして、過去の奨学生で大学院への進学経験のある同胞の先輩をお呼びして、進学について参考意見をお聞きする食事会を開きました。とても有意義なお話を聞けたと、王さんにも好評でした。さらには、流通について専攻されているのを知り、私の会社も流通に関わっているので弊社工場を見学してもらい、興味深い勉強の機会となったとお聞きしました。

残り期間、半年弱となる中で、本人との意思疎通をさらに図り、文化、習慣、感じ方などの日本らしさや日本の良さを、できるかぎり体感して戴き、今後の王さんの人生のすばらしい1ページにさせていただくべく、彼と共に私自身も勉強して参りたいと思っております。